

2 学年だより

夢の宅配便

2 年学年主任

水野 喜代治

挨拶が戻ってきました。

毎朝、生徒は昇降口で健康チェックカードを提出します。教師は発熱があるかないかをカードを見て確認します。2年生がスタートした4月の最初は、無言でカードを出したり、「おはようございます。」の挨拶もしない生徒が目につきました。1年生と2年生は同じ昇降口を使用しています。健康チェックカードを提出するときに「お願いします。」と言葉を添えることを無意識のうちに1年生は見て学びます。城山中学校が挨拶がとても盛んな学校だと転任してきた先生やお客さんによく褒められます。挨拶がさわやかに交わされる学校の雰囲気は下級生が上級生の挨拶する姿を見て、代々、受け継いでいくからだと思います。

廊下で、3年生の生徒とすれ違うと「こんにちは」とさわやかな挨拶をします。この雰囲気は、夏休み前には1年生にも浸透して、挨拶を自然と交わす学校となります。この伝統を支えているのに中堅学年の2年生の役割は重要だと思います。同じ昇降口を1年生と一緒に使用している2年生の姿勢は良くも悪くも大きな影響を与えることになります。

5月になって、朝、昇降口で「おはようございます。」、健康チェックカードを出すときの「お願いします。」の挨拶が自然と交わされるようになりました。とても良いと思います。このような姿勢を多くの場面で1年生に見せてほしいと思います。何事も良いお手本となる2年生であってほしいと思います

鎌倉その1

神社は言うまでもなく、神様を祭っているところです。それぞれで祭られている神様のお使いは様々です。奈良の春日大社や平家の厳島神社は「鹿」、銭洗弁天は「蛇」、鶴岡八幡宮は「鳩」が神様のお使いです。そのため、鶴岡八幡宮にはたくさんの鳩がいます。鳩は、神様のお使いであるから大事にしなければなりません。たまに、鳩を追いかけている小学生や中学生を見かけますが不謹慎であり、八幡宮の人に見られたら厳しくしかられます。鳩の中でも白い鳩は特に大事です。なぜなら、源氏の旗が白だからです。八幡宮で純白の鳩を見つけましょう。

また、明治27年（1894年）に創業したお菓子やさんの豊島屋は、鳩の形をした「鳩サブレ」を売り出しました。おいしいサブレはたちまち人気商品となり現在に至っています。1日10万枚も売れるそうで、年間の売上高が70億円だそうです。八幡宮を見学した後に、1枚食べてみたらどうですか。御利益があるかもです（笑）！。

